



私の
**なんとか
しなきゃ!**

Vol. 3

PROFILE

1959年神奈川県出身。大学時代にセルフプロデュースのアルバムを発表、ソロデビューを果たす。TBS系ドキュメンタリー番組「世界遺産」のテーマ曲「The Song of Life」などヒット曲多数。日本初のミュージックドネーションプロジェクト「BEYOND THE BORDER PROJECT」に参加。「なんとかしなきゃ! プロジェクト」著名人メンバー。

幼稚園の時に初めてギターを手に取り、いつの日からか、自然とミュージシャンとして生きる道を選びました。振り返ってみると、若いころは自分のことに一生懸命になって、「社会貢献」とか「国際協力」という言葉を耳にしても、自分から積極的にかかわっていくことはなかったように思います。

多かれ少なかれ、音楽業界は、どこか浮世離れしている部分があるんです。いわゆる芸事ですから、いかに自分の世界観をつくり出し、才能をブラッシュアップしていくかがカギになります。社会的メッセージ性のある楽曲を制作することもあります。世界で起きている出来事とか離れた空間に生きている人が多いのではないのでしょうか。

そんな僕たちの心を大きく揺さぶったのが、2001年のアメリカ同時多発テロです。メディアから流れてくる

音楽を通じて豊かさを伝えたい

ギタリスト 鳥山 雄司

TORIYAMA Yuji



photo by Shinichi Kuno

映像だけでなく、アメリカのミュージシャンの友人たちからも現地の惨状について聞き、これは遠い国の話ではない、僕たち自身の問題でもあると実感したのです。

言うまでもなく、人間は自然に生かされている立場ですから、自然界で起こっている変化には太刀打ちできなくても仕方がないんじゃないかと思っていたんです。でも、テロとか紛争は違います。最近、人為的な出来事によって、世の中がどんどん物騒になってきているのを感じる。それをどうにかできるのは、人間しかない。その事実から目を背けていられるでしょうか。

僕はミュージシャンなので、やはり音楽を通じて協力することが理にかなっているというか、使命だと考えています。そのきっかけを与えてくれたのが、「BEYOND THE BORDER PROJECT」です。ホームページを通

じて曲をダウンロードすると、その収益がNGOの寄付に回されるという仕組み。国際協力初心者の方にとっても、ファンの方にとっても、世界を変えるために行動する道筋を描き出してくれたプロジェクトでした。

今を生き抜くために、音楽は絶対に必要なものではないかもしれませんが。途上国の人たちにとっては、毎日の水や食料の方が大事かもしれない。でも本当は、彼らにも音楽に触れることで得られる“喜び”や“豊かさ”を感じてほしい。心が豊かであれば、どんな厳しい現状にも立ち向かえる気がするから。そのお手伝いを少しでもできればと思っています。

「なんとかしなきゃ! プロジェクト」は、開発途上国の現状について知り、一人一人ができる国際協力を推進していく市民参加型プロジェクトです。ウェブサイトを中心に、さまざまな国際協力のカタチを提案していきます。[なんとかしなきゃ.jp](http://nankashinaky.jp)
詳しくはこちらから→